



NO. 78

2016年7月5日(火)

ゆめ 夢 通信

〒321-1263

日光市瀬川95番地1 (朝日町)

電話 0288 (21) 5330

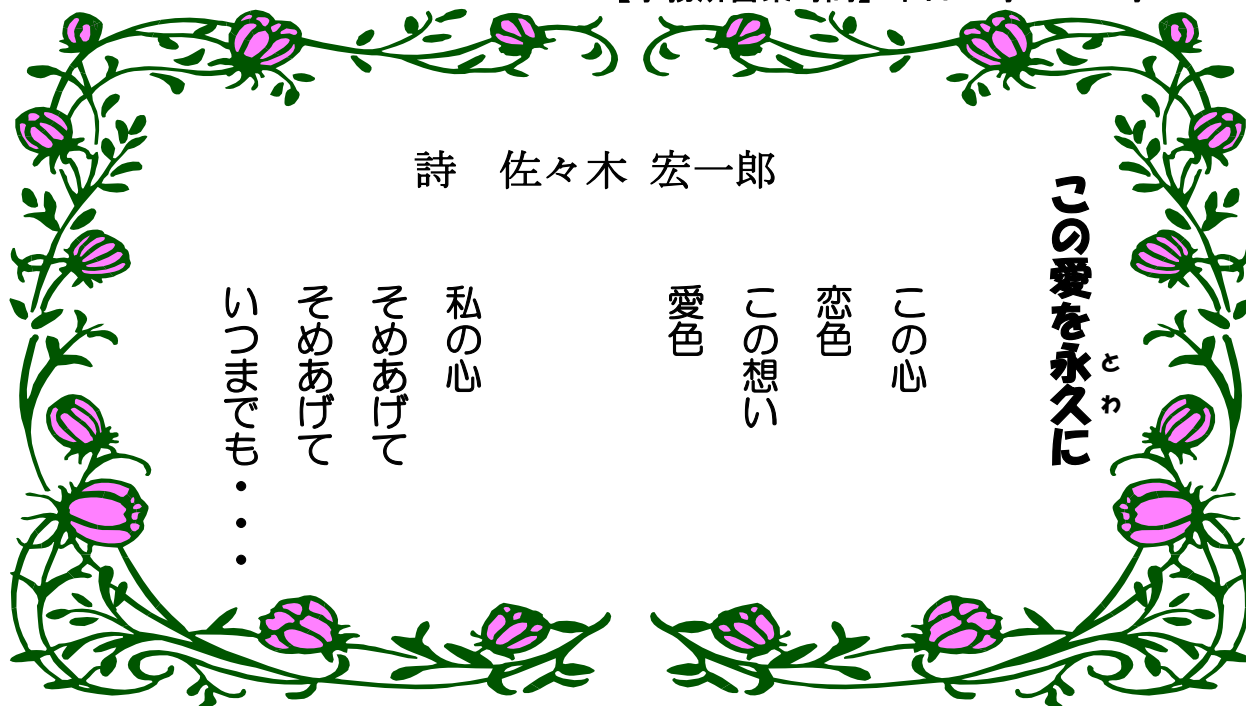
FAX 0288 (21) 5388

ホームページ <http://npowave.jimdo.com/>

メールアドレス info@wave-i.org

【事務所営業時間】平日9時～18時

特定非営利
活動法人
ウエーブ



詩 佐々木 宏一郎

いつまでも・・・

そめあげて

そめあげて

私の心

愛色

この想い

恋色

この心

この愛を永久とわに

皆さま、梅雨の時季、いかがお過ごしでいらっしゃいますか。

4月14日、九州熊本県を激震が襲い甚大な被害がありました。漸く、国が復旧復興へ動きはじめ、被災者に笑顔が戻ってきたところでした。そのような矢先、地震から2ヶ月余りで、ゲリラ豪雨にみまわれ、土砂崩れの二重災害で死亡者が出てしまいました。

お亡くなりになった方々と、被災された方々に、心よりご冥福と一日も早く復興されま

すことをお祈り申し上げます。
自然の恐ろしさは、昨秋の茨城県常総市や、当市においても豪雨による被害があり、常に「備えあれば憂いなし」と心して定期的に確認をしています。しかし、人間が、自然の起こす災害に対してなすすべも持ち得ない場合は、とっても悲しいことです。

認知症の話題が絶えない昨今、予防のための心構えを再度読み返してみました。

それは、か(感動)き(興味)く(工夫)け(健康)こ(恋)の人生が脳を活性化し介護予防のコツ。恋とは、新しい出会いにトキメキを忘れずにいること。出会いとは、人でなくても、旅で訪れる初めての土地、風景または、感動的な本でもいい。脳で恋をするトキメキが大切であると言っていました。(京都大学名誉教授 大島清様の言葉を引用)

毎日、“か・き・く・け・こ”を意識し、恋心を抱いて介護予防して行きたいですね。

皆さま、これからもご支援ご指導よろしくお願ひいたします。

理事長 芳賀 マサ子

詩集 「愛はたまごです」 作者紹介

いつも「ゆめ夢通信」に詩を掲載させていただいております作者は、佐々木宏一郎様です。以前にも紹介させていただきましたが、新しい会員様が増えてきましたので、改めて自己紹介をお願いしました。

長い間、拙い詩を掲載していただいてありがとうございます。また、多くの方に読んでいただき、感謝を申し上げます。

これらの詩は、高校時代に重度な脳性麻痺の私でも何かできないかと思って、一日一編、百篇を目標にして、書き綴ったものです。こうして時を越えて、再び皆様のお目に触れることができ、大変うれしく思っています。高校卒業後は、在宅の生活になり、詩も二、三年、細々ながら書いていましたが、それ以降、遠ざかってしまいました。

現在はパソコンが生活の中心になり、インターネットは一人でのショッピングを可能にし、コミュニケーション、あらゆる情報が取得でき、私の世界を大きく変えてくれました。

しかし、最近麻痺が急速に進み、パソコンの操作も段々と大変になり、今までは出来たことがいろいろ出来なくなっていく、悲しい思いをすることが多くなりましたが、そのような時は前だけを見て生きようと思うことにしています。

皆様のご支援、ご鞭撻を受けながら、これからも地域に住み、出来る限り今の生活を続けていきたいと思っていますので、今後とも宜しくお願い致します。

賛助会員 佐々木 宏一郎

その人らしく・・・



病気や転倒による骨折等で、以前できていたことが困難になり、自信をなくされた方が、介護サービスを取り入れることで、生活の状態が良い方に変化し、ご家族の生活も変わっていきます。たとえば、はじめデイサービス等の利用を拒んでいらした方も、体験されてから前向きになられて「行って良かったです」と笑顔でおっしゃっていただけた時はとても嬉しかったです。

たとえ自宅での生活が困難になっても、明るく家庭的な雰囲気や地域や家族の結びつきを重視した新型、地域密着型等の施設も新設されています。

私も家族の在宅介護がきっかけで介護の世界に入らせていただきました。ご家族の思いもしっかり受け止めながら、利用者様が何らかの形で、色々な方と関わりを広げ、筋力が維持でき、その人らしく笑顔で暮らせるお手伝いができるよう努力していきたいと思っています。

ケアマネージャー 細谷 幸子

平成町ボラ、つつじの花見、バス旅行・デイサービスだより



平成町文化交流会

お久しぶりで～す。

大沢の平成町の皆さんがカラオケや日本舞踊を披露してくださいました。

9?歳のボランティアさんの歌に皆さんも感激!!!

つつじの花見

つつじを見に霧降高原へ行ってきました。

自然って素晴らしい♡

お天気も良く、美味しいお茶もいただいて、、、最後はやっぱり記念撮影



バス旅行

総勢30名で、あしががフラワーパークへ出かけました。

あいにくの空模様でしたが、きれいに咲いた花たちに癒やされ、楽しい一日となりました。



介護保険は大きく変わる！

日光市介護予防・日常生活支援総合事業について

考え方： 団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年（平成 37 年）を目途に、高齢者・要介護者の増加に対応し、高齢者が住み慣れた地域で、人生の最後まで自分らしい暮らしを続けて行く事ができるよう、地域の実情に合わせた地域包括ケアシステムを構築することが求められています。

総合事業の実施の基本

○要介護状態の予防と自立に向けた支援を行う

○多様で柔軟な生活支援のある地域づくりを行う

具体的なサービス内容はまだ提示されていません。

日光市は、平成 28 年 10 月から実施されます。

介護事業の将来背景から予測できること

介護費の削減施策・・・自己負担 2 割（一部 H27.8 月実施）、保険料負担増、報酬削減

介護保険適用・・・中重度（要介 3～5）・認知症が主体（利用者約 40%）

住民主体・・・軽度者以下（利用者約 60%）住民協同

① 2018 年までには、要支援 1、2 は介護保険から除外されます。

② 2024 年までには、要介護 1、2 も除外されます。

③ 住民主体のサロンが通所介護の役割になります。

住民主体の身近な生活支援が訪問介護の役割になっていきます。

まず、要支援 1、2 の介護保険がなくなり、住民主体に変わりますから、要支援者の生活支援サービス（主に調理、買い物）は、徐々にボランティアによる対応、または、民間によるふれあいサービスに変わっていきます。

通所介護、訪問介護の要支援者の認定は廃止になります。

総合事業は、要支援・軽度者以下の生活支援を、住民同士が助け合い協力しあって生活して行くことです。私たち各自が、自分にできることは何かを、今から考え話し合い行動することが、地域で尊厳を守り、住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられるようになるのではないのでしょうか。



寄付ハイク

5 月 7 日（土）、ウエーブからは、春の太平山南麓・歩きコースに 2 名、太平山頂往復ラン・コースに 1 名参加しました。天気にも恵まれ、気持ちいい汗をかいてきました。

肝心の寄付ですが、53 名の方々から合計 84,000 円もの寄付をいただくことができました。

皆さん、本当にご支援ありがとうございました。参加されました方大変お疲れ様でした。いただいた寄付金は、温泉入浴介助、観光車椅子介助ボランティア、居場所「ほっとウエーブ」の事業に使用させていただきます。



医療川柳・四字熟語 ・ ・ 家族会員 高賀茂 敏男

- ・ 大部屋は おならといびきの 合奏か
- ・ 病院で 三食昼寝の ぜいたく病
- ・ 百歩一積
(ひゃっぽいっせき)
百歩も一歩の積み重ね。地道に努力すれば目標に到達できる。
くじけずに頑張るのみ。

感動をありがとう ～ふれあいコンサートに参加して～

久々に演奏会に行き、私は感激しました。オカリナは昔悪戯で吹いていたことがあって、オカリナの演奏がとても良かった。

後の演奏の中で、知らない楽器の音色が、涼やかで興味がそそられた。素晴らしい音色だった。楽器に触らせてもらったが、こういう楽器があったのを知らなかったのが悔やまれました。元々吹奏楽部で演奏していたことがあったので、音楽には大変興味がある。本来は演奏したい気持ちはあるが、30数年楽器を触っていないので、これからは音楽を聴くことを大切にしたいと思います。



正会員 藤戸 富視男

食中毒を予防しましょう ～つけない、増やさない、やっつける～

うっとうしい梅雨が続いておりますが、この時期に多い食中毒に気をつけましょう。

食中毒は「食中毒細菌やウイルス、有害・有毒な物質等が含まれた食品を食べて起こる人の健康被害」をいい、一般に吐気、嘔吐、腹痛、下痢、発熱、等の症状です。

食品に付着して増えた細菌を食品と一緒に食べることにより発症するものと、食品中で増えた細菌が毒素を作り、この毒素と食品と一緒に食べることにより発症するものがあります。



予防のポイントとして、

- ・ 手指の洗浄消毒は十分に行いましょう。
- ・ 食品は室温で長時間放置せず、10度以下で保存し菌の増殖を防ぎましょう。
- ・ 食肉を調理する時は十分に加熱をしましょう。

日常行われていることが予防に繋がります。

デイサービス看護師 福田 恵子

「幸せの黄色いレシートキャンペーン」のお礼

イオン今市店様では毎月11日が、「幸せの黄色いレシートキャンペーン日」です。

これからも引き続きウエーブに、ご協力の程をよろしくお願い致します。



活動報告 (平成28年4月1日～平成28年6月30日)

4/27 (水)	日光市介護サービス事業者連絡協議会総会	3名
5/7 (土)	寄付ハイク (栃木市)	3名
5/22 (日)	ウェーブ総会	24名
〃	ウェーブふれあいコンサート	55名
5/23 (月)	主任介護支援専門員連絡会	1名
6/15 (水)	多職種連携のための勉強会 「医療保険から介護保険までのリハビリの現状」	2名
6/19 (日)	NPO法人あかね会20周年記念式典	1名
6/27 (月)	日光市介護支援ボランティア制度合同研修会 「ボランティアの力を借りたいとき、力を発揮したいとき」	2名
6/30 (木)	県社協独自研修「負担の少ない移動・移乗介助講座」 (宇都宮市)	1名
4/13 (水)、5/11 (水)、6/8 (水)	日光ボランティア市民活動フェスタ2016実行委員会	延3名
4/28 (木)	とちぎ地域福祉ネット総会 (高根沢町)	1名
5/26 (木)、6/23 (木)	とちぎ地域福祉ネット定例会 (宇都宮市)	延2名
4/27 (水)、5/30 (月)、6/29 (水)	ヘルパー研修	延72名
4/28 (木)、5/24 (火)、6/8 (水)	デイサービスミーティング	延26名
4/22 (金)、6/22 (水)	スタッフ会議	延18名
にっころ認知症・若年性認知症の家族の会 監査4/7 (木)、総会4/18 (月)、勉強会6/17 (金)		延3名
4/26 (火)	日光東照宮観光車椅子介助ボランティア (障害者男性)	4名
5/23 (火)	日光東照宮観光車椅子介助ボランティア (障害者女性)	4名



会 員 募 集

ウェーブは、皆さまのご支援、ご協力によって活動を続けています。

「困ったときはお互いさま」 一緒に活動しませんか。特に通院等の送迎できる方、
運転するのが好きな方のご入会をお待ちしています。

★正会員会費	3,500円	★家族会員会費	6,000円
★賛助会費 (個人) 1口	3,000円	(法人) 1口	10,000円

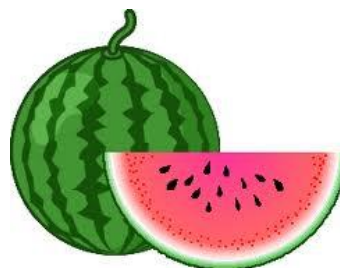


ご協力誠にありがとうございました (順不同・敬称略)
会員・寄付者ご芳名 (平成28年4月1日～平成28年6月30日)

正会員 (活動・利用会員) 合計 158名

新規) 9名

継続) 149名



家族会員 合計 22家族

賛助会員

法人 4法人 合計 4口

個人 70名 合計 88口



寄付者 99名 寄付金 289,945円

その他

たくさんの方からお菓子、野菜、お茶、日用品などのお心遣いをいただきました。
お名前は省略させていただきます。誠にありがとうございました。

